

東大阪大学・東大阪大学短期大学部

HIGASHIOSAKA COLLEGE/HIGASHIOSAKA JUNIOR COLLEGE

[location]



所在地 〒 577-8567 大阪府東大阪市西堤学園町 3-1-1
 URL http://www.higashiosaka.ac.jp/
 問い合わせ先 東大阪大学・東大阪大学短期大学部 入試広報部
 TEL: 06-6782-2884 FAX: 06-6782-2865
 E-mail:koho@higashiosaka.ac.jp
 東大阪大学・東大阪大学短期大学部 海外交流室
 TEL: 06-6782-2826 FAX: 06-6782-2827
 E-mail:isoffice@higashiosaka.ac.jp

東大阪大学は、学校法人村上学園が経営する大学です。学校法人村上学園は、1940年12月に布施高等女学校(2006年4月から東大阪大学敬愛高等学校と校名変更)として認可され、以来、順次、附属幼稚園、柏原高等学校、東大阪短期大学を設立してきましたが、更なる発展のために2003年4月1日東大阪大学を開設するところとなりました。建学の祖、村上平一郎は、学園創立に際し、「萬物感謝・質実勤労・自他敬愛」の学園訓を掲げました。この建学の精神は時代の変化を超えて普遍性を持つものであり、本学が実践に努めている「学問を通して人間をつくる教育」の支柱となっています。



子どもと生活に関する実践力を身につけた

東大阪大学

こども学部こども学科

子どもを総合的にとらえる「こども学」を学び、「子どもに関するスペシャリスト」を育成

核家族化や少子化、女性の社会進出が進むなど、現代の子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。本学のこども学部こども学科では、こうした子どもに関する事象を大人の視点だけでなく、子どもの視点にも立って考えていきます。子どもをテーマに据えた本学独自の科目構成で、子どもに関する実践授業を展開。専門科目に「こども学Ⅰ・Ⅱ」「こどもと文学」や「こどもと住まい」「こどもと衣服」など特徴がある科目が充実しています。また、教育分野以外に、家政・医学・健康・福祉・心理・文化・遊びなど様々な分野の科目が充実しており、既成の枠を超えた幅広い教養と知識を習得します。

こども学部アジアこども学科

アジアの子どもに関する諸問題を探究し、経済・経営学の基礎知識、幅広い現代教養知識を習得

「こども学」の専門知識を基本に、グローバルな視野と現代社会に対応できる幅広い教養を身につけます。特に、アジアを舞台にした子どもの諸問題を考え、異文化を理解することで、国際社会で活躍できる「こども学」の専門家を養成し、アジアの社会の発展に貢献します。1学年25人と少人数なので、基本からじっくり学べるのも魅力。また、アジアの海外提携校との単位互換制度や短期留学による単位認定制度があるのも特長です。「アジア」と「こども」をキーワードに1年次は、基礎知識を着実に学びます。2、3年次では、経済や経営のしくみ、日本とアジアの関わり・政治・社会などをさまざまな側面から考察。4年次になると、環境保護や国際貢献の意識を養成します。

東大阪大学短期大学部

健康栄養学科

食の楽しさと人々の健康を守る、栄養学のエキスパートを育成

健康への関心が高まっている中、めざすのは健康な食生活に貢献できる栄養士の育成です。栄養士に必要な知識と技術を基礎からしっかりと身につけます。将来、病院や施設はもちろん、健康科学センターや企業・団体の健康管理部門などでも幅広く活躍できる力を養います。実習・実験の多さが大きな特長です。また、栄養士に求められる役割は生活習慣病の予防などをはじめ、年々多様化していることから、専門科目には「ライフステージと栄養」や「栄養指導」などの講義も充実させ対応しています。さらに、栄養士には欠かせないパソコン技能の習得にも力を入れています。

交通アクセスに恵まれた立地

東大阪大学が位置する東大阪は、西日本の経済の中心地である大阪市に隣接する衛星都市です。本学の最寄り駅から大阪都心部への所要時間は約20分と交通の便もよく、関西国際空港へも1時間程度でアクセスすることができます。

安心して暮らせる学内女子寮

キャンパス内には女子寮「桃風寮」があり、安心して留学生活を送ること

人材を育成

幼児教育学科

保育者として必要な専門知識や技術の習得だけでなく、幅広い教養も身につける

子どもや子育ての環境変化に伴い、保育者に求められるニーズは年々広がっています。低年齢児保育や延長保育などの新たな保育サービスや、デパート・企業などの託児施設やベビーシッター、地域の子育て支援など様々です。本学では、「現場ですぐに役立つ教育」をモットーに、広がるニーズに対応できるプロを養成します。専門科目は音楽・美術・工芸・体育など、子どもたちの感性と直接ふれあう実技科目が充実しています。「作る・演じる・話す」ことを中心とした演習授業をはじめ、語学や情報処理能力を身につける一般教養科目、より豊かな人間性を育む教職科目にも力を入れています。現場経験豊富な教員の授業は実際の現場ですぐに役立ちます。

ができます。居室は2人部屋で、冷房や本棚、クローゼット、ベッド、勉強机、冷蔵庫、テレビを設置しています。無線LANによるインターネットも使用可能です。

館内設備は、ピアノルーム、カラオケルーム、パソコンルーム、洗濯室(洗

濯機・乾燥機)が完備されています。また、寮内は学生たちが自主的に運営し、新入生歓迎体育大会、浴衣の着付け教室、七夕祭り、さらには卒業生送別会などイベントが盛りだくさん。全国から集まった多くの寮生たちと交流を深めることができます。

[留学ガイド]

◆募集人員

東大阪大学	学部・学科		人数
	こども学部	こども学科	若干名
アジアこども学科		若干名	
東大阪大学短期大学部	健康栄養学科		若干名
	幼児教育学科		若干名

◆出願資格

外国人であって、外国において日本の高等学校に相当する12年の教育課程を修了した者、および2011年3月修了見込みの者で次の各項目いずれかに該当し、就学に必要な日本語の素養のある者。

(1) 日本語能力試験N2合格以上または日本留学試験(日本語)200点前後で、就学に必要な日本語の素養のある者。

(2) 本学において上記(1)と同等以上の学力があると認められた者。

◆試験日

留学生Ⅰ・留学生編入Ⅰ入試:2010年11月20日(土)

留学生Ⅱ・留学生編入Ⅱ入試:2011年2月19日(土)

留学生Ⅲ・留学生編入Ⅲ入試:2011年3月13日(日)

◆選考方法

東大阪大学	学部・学科		選考方法
	こども学部	こども学科	
アジアこども学科			
東大阪大学短期大学部	健康栄養学科		
	幼児教育学科		

・試験開始後30分以上遅刻した場合は、受験することができません。

◆年間授業料(2010年度実績・授業料50%減免された後の金額)

こども学部 こども学科.....465,000円

こども学部 アジアこども学科.....465,000円

健康栄養学科.....375,000円

幼児教育学科.....375,000円

(但し、初年度の入学金と諸経費は別)

◆授業料減免

私費外国人留学生は、授業料の50%が申請により減免されます。この場合、後期授業料から年間の減免額を差し引きますので、前期授業料は全額支払っていただきますが、後期授業料は支払う必要はありません。

ただし、1年目は全員が減免の対象になりますが、2年目以降は前年度の成績が不振であった場合、減免の申請をすることはできません。